

<関東部会の皆様>

10月例会は、JCMAの古い会員であられる稲葉裕（いなばゆたか）氏からお話を伺いました。長らく公衆衛生医であられた稲葉先生が、紆余曲折を経て救世軍清瀬病院の院長となられ、臨床の現場に戻られ、高齢者の一人としての自分を含めて人生のおわりをどのように過ごしたらよいかを模索しつつ、死に向かう人々への様々な支援をしていきたいと願っておられる姿に、大きな感銘を受けました。

稲葉先生のお働きが神様の温かいまなざしと支えに守られますように。

11月例会をお知らせします。

11月11日（土）信濃町教会：16時～17時30分（17時30分から常任委員会）

（講師）島田宗洋氏：「ドイツの『リビング・ウィル法』について」

聖句：コリント人への第一の手紙15章54-57節：

讚美歌21：579番（主を仰ぎ見れば）「神の国」（歌詞の一番）

（司会）石川信克氏

島田先生は、2015年9月の関東部会例会で「誇るものは主を誇れ！」と題してお話し下さいました。その時に翻訳中である（ミヒヤエル・デ・リッダー著）「わたしたちはどんな死に方をしたいのか？」という本の紹介をされました。（この翻訳本については、医福誌2016年3月号に斉藤洋子さんから詳細な紹介が掲載されています。）

今回はその翻訳本のなかで紹介されている「ドイツの『リビング・ウィル法』について」に限ってお話を下さいます。先生の渾身の翻訳本を通して「命」についてのお話を伺いたいと思います。『清瀬祈りの会』のメンバーの一員としての先生方（島田宗洋、稲葉裕、石川信克）によって例会が持たれることに心から感謝したいと思います。

皆さまお誘いあわせの上、是非ご出席下さい。

（場 所）：日本キリスト教団 信濃町教会

（JR 総武線信濃町駅下車徒歩5分、外苑東通り四谷3丁目方向・慶応病院煉瓦館向い）

東京都新宿区信濃町30 TEL:03-3351-4805 <http://www.shinanomachi-c.jp/>

例会でお話を聴きたい方がありましたら、どうぞご紹介ください。

又、ご自分の経験などお話しただけの方がありましたらお知らせください。

☆ 例会の前に「第70回松島総会・ICMDAEA2018 仙台」の第3回準備会を14時20分より致します。（渡部会長出席）

9月の第2回準備会では主題講演、主題テーマ、主題聖句、分科会内容の大筋が決まりました。又、10月の関東部会だけの準備会では、「エージェンシーを入れず自分たちで総会運営をやっていく」という方向で具体的な方策が話し合われました。

今回の第3回準備会では、さらに具体的なことが話し合われると思います。  
準備委員の方、総会をお手伝い下さる方はご出席ください。

☆ 関東部会会員である沖永隆子より学会のお知らせをいただいております。  
学会の詳細を添付いたします。ご参照下さい。

-----  
いつもお世話になっております。

帝京大学学修・研究支援センターの沖永隆子と申します。

来る11月11-12日(土日)に帝京科学大学千住キャンパスを会場に、  
日本医学哲学・倫理学会第36回大会「いのちと向き合うケア」を、  
開催いたしますので、謹んでご案内申し上げます。

僭越ながら私が大会長を務めさせていただきます。

お忙しい時期とは存じますが、もしご関心ございましたら、是非とも  
ご来場いただきますようお願いいたします。皆様のご参加を、心より  
お待ちしております。

沖永隆子

\*\*\*\*\*

沖永隆子(おきながたかこ)

帝京大学 学修・研究支援センター 准教授(生命倫理)

(旧総合教育センター)

<大学>

〒192-0395 東京都八王子市大塚359八王子キャンパス

Tel/Fax: 042-678-3496(研究室) Tel:042-678-3304(教務課)

-----  
(J CMA関東部会長 石井光子)

今後の関東部会例会予定: 詳細は間近に再度お知らせいたします。ご予約下さい。

いずれも、(場所) 信濃町教会 16時~18時予定(奇数月は17時30分まで)

12月9日(土) 山中正雄氏: 「社会的養護について考える」里親として生きて  
クリスマス祝会を兼ねて開催します。山中正雄さんは医師であり牧師さんです。  
クリスマスに子どもたちの幸せを考えるお話しをご一緒にお聞きます。  
軽食を用意いたします。

1月: 全国委員会のため例会はお休み

2月10日(土) 林章敏氏: 「日野原重明先生を語る」

古川 恵一: 「日野原重明先生とわたし」

(関東部会メール 連絡係り 原久子)